

菜種

なたね
農業委員会だより

編集と発行
北栄町農業委員会
北栄町由良宿423-1
TEL(0858)37-3135

愛情たっぷり味噌づくり!



発酵させた麹と蒸した大豆をミンチにする様子

仲間のきずなは「地域の宝」

JA鳥取中央女性会大栄支部 盛山 由紀子

11月、大栄支部六尾地区メンバーの味噌づくりが行われました。地元でとれた米と大豆を使って、美味しく安全な味噌を子や孫達にと、かあちゃん、ばあちゃん達が奮闘しています。由良宿にあるJA加工所「ふれあいサラダハウス」では、米洗い、麹作り、大豆蒸し、ミンチの仕上げまで

3日間かけて行われます。作業の和やかな雰囲気が彼女達を元気にし、やがて地域を活気づかせます。

その他にも、いきいきサロンのミニデイ（福祉活動）等、地域のお世話を楽しんでやっております。一人ひとりの笑顔が本当にステキ。仲間のきずなは

地域の宝ですね。

女性会大栄支部は、様々な楽しめる活動をしています。お試し活動も可能です。会員さんを募集していま～す！

〈お問合せ〉JA大栄支所組合員課
☎49-1153
(文 盛山 由紀子)

月	申請書(議案)メ切日
1月分	(受付終了)
2月分	1月25日(水)
3月分	2月27日(月)
4月分	3月27日(月)

農家相談日

1月24日(火)
2月21日(火)
3月22日(水)

農家相談 【時間】 13時30分～15時 【場所】 北栄町役場 大栄庁舎

電子申請をご活用ください

農業委員会への申請・届出(一部)等が、インターネット上で行えます。

農地を相続した

農地を貸したい
売りたい

農地を借りたい
買いたい

農地法関係
申請書案(等)
(売買、転用)

「菜種」への
投稿

その他
ご相談

とっとり電子申請サービス 北栄町 🔍 でネット検索

➡「北栄町」を選択
➡希望項目を選択し、入力フォームへ

ご不明な点は農業委員会事務局までお問合せください。



農家のための農業者年金

～農業者年金とiDeCoの比較～



農業者なら広く加入できる「農業者年金」。国民年金の**上乘せ年金**で、**積み立て方式の終身年金**です。支払った**保険料の全額が社会保険料控除の対象**になります。ぜひご夫婦共に加入して、老後に備えていただきたいと思います。

今回は、農業者年金とiDeCo（個人型確定拠出年金）を比較してみました。加入の参考にしてみてください。

項目	農業者年金	iDeCo (個人型確定拠出年金)
納付できる保険料(掛金)	2万～6万7千円 いつでも変更可能 ※35歳未満で一定の要件を満たす人は1万円で加入可能	5千～6万8千円(国民年金基金と合算して)年1回変更可能
税制優遇	全額所得控除(社会保険料控除) 配偶者など生計を一にする者の保険料も対象	全額所得控除 (小規模企業共済等掛金控除) 加入者本人の保険料のみ対象
運用	農業者年金基金	本人
年金給付	終身年金	ほぼ有期年金 一時金受給も可
元本割れの措置	危険準備金からマイナス分を補填(65歳裁定時)	無
死亡(遺族)一時金	非課税	みなし相続財産として相続税課税
運営管理費用	無	有
任意脱退	できる	できない (農業者年金に加入する時は脱退できる)

農業者年金制度の詳しい内容は**YouTube**をご覧ください▼



自分で年金額を試算することもできます▼



(参考：(株)農林水産広報センター・編「人生100年時代 農業者年金で備える老後設計」)
加入を希望される方は、農業委員会事務局 ☎37-3135 までご連絡ください。

(文 杉川 一二美)

北栄農業歳時記

— 北栄町の農業を写真と共に紹介します —

西日本一の生産量ストック

夜、大栄地区で電照をしているハウスは、ストックのハウスです。平成元年頃から、産地として栽培が始まりましたが、山陰は秋冬期の天候が不安定で、ストックの生育・開花は、気温や日照に左右されやすいことから、計画出荷が難しい品目でした。平成26年から、鳥取大学、メーカー、県の協同で開発されたLED-ER（遠赤色光）照明のEOD（End of Day：日没後）光照射技術で、開花促進や草丈伸長を図ることが可能となり、電照が行われるようになりました。



電照しているハウス

農協と普及所では、ストックの**花芽分化日**を判断し、平年との差や電照を利用するかなどの情報を、生産者に即日メールで提供し、産地全体の開花調節を推進しています。安定した出荷ができるよう工夫することで、西日本一の生産量を誇っています。

(写真・文 杉川 一二美)

※花芽分化：植物が花になる芽を
作ること。

YouTubeで電照ハウス全景を見られます▼



ストックの花

イイね になて 担い手

頑張る期待の担い手を紹介します。



手に持つのはプリモレッド(メロン)

農業＝天職

大学卒業後、自分のやりたい事を模索する中農業の手伝いをしている時に、農地の紹介を受けたのをキッカケに、アグリチャレンジと上種での研修、更に追加研修の計2年を経て3年前に就農されました。

現在は1人でスイカ35a、メロン6a、ほうれん草6aを栽培しています。

のざき ゆうた
野崎 裕太さん (妻波・36歳)

こだわりは、自分が食べて美味しい物を作ることだと笑顔で話してくださいました。

周りの人に置いていかれないようにと孤軍奮闘する姿に、私も見習いたいと感じました。

(取材・文 山根 宜弘)



10/3 法人営農状況調査を実施

北栄町農業委員会では、毎年、町内の法人事業所の営農状況を調査し、必要な場合は指導を行うこととしています。今年度は、農地委員会が(有)村岡オーガニック(東高尾)と(株)PEE・FARM(大谷)を訪問しました。



(有)村岡オーガニックほ場にて



11/15 女性農業委員が県内研修

11月15日に、琴浦町で県農業委員会女性協議会研修会が開催されました。琴浦町農業委員会の活動について説明を聞き、その後、現地視察で芝の圃場、ぶどう園、大山乳業農協直売所「カウイーのみるく館」を見学しました。

遊休農地を利用したぶどう園・ワイナリー・ホテル経営の構想に、参加者は興味深々でした。



県芝のほ場を視察

(写真・文 安田 千秋)



11/17 鳥取県農業委員会特別研修会 於 倉吉未来中心

はじめに、日野町農業委員会より「農業委員会活動新時代への挑戦」と題して、現在の農地最適化推進活動について事例発表がありました。日野町は山間地区で農地の規模の違いはありますが、北栄町と共通の課題をもって活動されており、大変参考になりました。

続いて、全国農業会議所の事務局長 稲垣照哉氏より「農業委員会組織等をめぐる情勢と農地利用最適化の取り組み」について講演があり、①日本の農地制度の変遷と現状 ②新たな農地利用最適化 ③人・農地関連法の改正について話をされました。また、農業委員会設置の価値、理念及び意義についても改めて学ぶことができ、大変良い研修会だと感じました。(文 松村 雅弘) (写真 山根 宜弘)



11/24 中国・四国ブロック 農業委員会女性委員研修会 於 岡山コンベンションセンター

3年ぶりに開催された研修会。約180名が一堂に会し、鳥取県からは9名の参加がありました。スキルアップにもつながる研修で、ともに支える農業というテーマのもと、新規就農の若い農業委員の事例発表もあり頼もしく感じました。現在、北栄町農業委員会は26名中4名が女性ですが、目標としている3割にはまだ足りません。一緒に委員をしませんか？(写真・文 杉川 一二美)



11/25 町長と議長に意見書提出

農業委員会は町の農業者を代表し、農業の健全な発展に寄与する立場から、農業委員会等に関する法律第38条第1項の規定に基づき、施策の改善提案を意見として提出しました。主な内容は以下のとおりです。

- 1 担い手対策について
定年就農者への支援対策
- 2 砂丘畑の対策について
砂丘畑の課題解決とブドウ栽培農家への支援
- 3 鳥獣害対策について
被害の実態把握と報告体制の徹底、被害発生地域の組織的な取組を支援
- 4 ゴミ対策と環境美化について
環境美化に関する条例制定のこと、立て看板貸し出し制度の周知徹底
- 5 農地の効果的な保全対策
農地の用途別管理の検討着手
- 6 外国人労働者受け入れ体制
受け入れ体制の早期構築



◀意見書全文は町HPでご覧ください。



手嶋町長に意見書を手渡す盛山農政副委員長(前列左)、(後列左から)竹原農政委員長、永田会長

農産物プレゼントクイズ

JA女性会大栄支部 東園グループ
手作り味噌(3名様)



クイズ

本号「イネ担い手」で、野崎さんが栽培しているメロンの品種は？

答え ○○○ **レッド**

(ヒントは3ページをご覧ください)

応募箱に備え付けの応募用紙、ハガキ等またはメール本文に、○に入るクイズの答えと、住所・氏名・年齢・電話番号・「菜種」へのご意見、ご感想を書いて、郵送、持参、メール(下記アドレス(右下のQRコードで読み取り可能))で応募してください。ただし、応募は町内在住の方で1世帯につき1通に限ります。

- ・応募箱は、北栄町図書館本館・北条分室に置いています。
- ・当選者には電話にてご連絡します。
- ・賞品の受け渡し場所は、農業委員会事務局です。

応募期限：令和5年1月31日(火)(当日消印有効)

郵送先：〒689-2292 東伯郡北栄町由良宿423-1

農業委員会事務局「農業委員会クイズ係」

メールアドレス：nougyouiinkai@e-hokuei.net



前回の正解は **田良** ことども園でした



ジャンボタニシ対策 冬期耕うんをしましょう

令和4年は、農業者の取り組みに冬期の低温及び積雪も加わり、ジャンボタニシによる食害はほぼ見られませんでした。しかし、秋の稲刈り時には一部の地区で用水路等に卵や貝が多く見られました。引き続き、本年の被害を防ぐために冬期耕うんを行いましょう。

貝の発生水田で、冬期に耕うんを実施すると、殻を傷つけて殺貝すると同時に土中にある貝を掘り起こし、寒風にさらすことで凍死させることができます。

この他にも、薬剤散布、ほ場均平による浅水管理、水口ネットの設置も効果的です。対策内容について、詳しくは町HPをご覧ください。



▲防ごう！
ジャンボタニシ

★耕うん時の走行速度は**低速**で、回転数は**高速回転**、耕深は**10cm程度**が効果的です。

★**農機洗浄**を徹底しましょう。(発生ほ場から未発生ほ場に移る際)



(文 一三三 満雄)

空き農地情報バンク

売買、賃借に至らなかった農地について、買い手・借り手を探しています。

《売りたい・貸したい》

No.	農地の所在	地目	面積(a)
1	江北北馬場谷3714(売買)	畑	28
2	国坂東鶴泊2136-1(売買・賃借)	畑	16
3	国坂中沖小野2473(売買・賃借)	畑	7
4	弓原中浜1038-1(売買)	畑	24
5	弓原中浜1080-1(売買・賃借)	畑	12
6	弓原西沢1356(売買)	田	26
7	大谷上前田3539-1(売買・賃借)	田	28
8	大谷浜ノ市3378-1(売買・賃借)	田	15

お知らせ

所有者不明土地の発生を予防するため、相続登記の申請が義務化されます。

農地の登記は速やかに行いましょう。



ホットたいむ

田んぼで白鳥のんびり

10月30日に今年も初飛来しました。白鳥です。

第1陣は11羽で、穂波地区の水田にやって来ました。最多時は、200羽程が穂波、大島、西穂波地区の水田に点在して餌をついばんでいます。3月末まで、この北栄町で越冬します。

ことども園の幼児から高齢者まで多くの見学者があります。熱心なカメラマンもいます。白鳥は平気でのんびりしています。(取材・文 安田 千秋)



知っていますか? 「インボイス制度」

詳しくは、JA 営農企画課(担当・山口)

☎23-3019までご連絡ください。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

今年も農産物が豊作で明るい年であってほしいと願っていますが、現在の肥料や燃料の高騰により、農業者は大きな打撃を受けています。いばらの道ではありますが、それでも前を向いて進まなければなりません。

広報委員／杉川 一二美・石井 通人・山根 宜弘・田村 美智恵・松村 雅弘・安田 千秋・池本 博史・一二三 満雄

広報委員会では、年4回広報誌を発行しております。広報の役割は、北栄町農業委員会の活動を知っていただくことです。広報誌「菜種」が皆様の一粒の輝きになれば幸いです。

次号は4月発行予定です。

(文 石井 通人)